

■日時 令和4年8月16日(火) ■天候 曇り 〔高等学校 名古屋・通 対 広島市立広島みらい創生高等学校・定通
 ■球場 駒沢硬式野球場 第1試合 2回戦 ■試合時間 2時間49分 ■備考
 ■審判 球審:大和 塁審:須田 田島 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9						計	安	失
クラーク 名古屋	東海	0	1	1	1	2	1	0	0	0						6	3	6
広島みらい創生	西中国・広島	5	1	0	0	4	0	0	0	×						10	6	5

クラーク 名古屋		ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9																				
1	遊			袴田 智彦	3	2	1		四球	二飛		中3		遊失		四球																					
2	三	投		伊藤 陸也	4	1			三振	四球	三振		三振		遊併																						
3	投	捕		小松 龍平	2	1	1	1	四球	三振		四球	左2		四球																						
4	一	三		黒田 健裕	3				三振	四球	捕飛	左飛			四球																						
5	捕	一		東山 将大	4	1		1	三振	四球		中失		遊失		三振																					
6	二			並田 隼人	3	1				死球	二ゴ		三ゴ		四球		二飛																				
7	中			塩瀬 翔大	4		1	1		二飛	一ゴ		右2		遊飛																						
8	右			柴田 崇博	3					四球		三振	三振		三ゴ																						
9	左			高木 大河	3					三振		三振		三振		四球																					
合計					29	6	3	3	残塁:9 併殺:1																												
備考																																					

■バッテリー

投手	捕手
小松 龍平	東山 将大
伊藤 陸也	小松 龍平

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松 龍平	1/3	5	1		4	5	19
伊藤 陸也	7	2/3	38	5	11	1	135

広島みらい創生		ポジション		氏名	打	得	安	点	1	1	2	3	4	5	6	7	8																				
1	中			舩木 総一郎	3	2	2		四球	一安		中3		遊失																							
1	走			藤原 宙																																	
1	右			原田 昇也	1										三振																						
2	二	投	二	小橋 志音	2	2			四球		一飛	死球		遊失		四球																					
3	投	遊	投	品川 知哉	3	2	2	2	中2		左本	*1		*1		三併																					
4	三	三	投	尾向 亮太	4	2			死球		振逃	三振		一失		三振																					
5	捕			山崎 蓮	4	1		1	四球		三振		三振	三ゴ		三振																					
6	左			高木 天晴	3	1		1	投ゴ		死球		遊ゴ	四球		三振																					
7	一			松本 陸	5		2	2	左安		三振		左安	二飛		遊ゴ																					
8	右			山本 雅心	1				死球			三振																									
8	打			シャハリアル ルンマン	1									三振																							
8	右	中		米本 龍司	1										三失																						
9	遊	二	遊	新田 琢己	4				遊飛			三振		遊飛	二飛																						
合計					32	10	6	6	残塁:9 併殺:1																												
備考 *1は申告故意四球																																					

■バッテリー

投手	捕手
品川 知哉	山崎 蓮
小橋 志音	
尾向 亮太	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
品川 知哉	6	29	2	10	8	3	118
小橋 志音	1	6	1	1	1	2	28
尾向 亮太	2	7	0	1	4	0	32

■戦評

大会2日目の駒沢球場第1試合は東海地区代表のクラーク記念国際高校・名古屋・通と西中国代表の広島市立広島みらい創生高校・定通の試合。広島は初回打者一巡の猛攻で5得点、2回は3番打者品川の左翼上段への本塁打により1点追加、4回にもクラークの守備の乱れを突き4点を追加し点数を重ねていった。一方、クラークも広島の失策からチャンスを作り、2回以降、毎回得点を取り好機を作った。広島の主戦の品川はMAX130km/h越のストレートを武器に4回まで要所を占めるピッチングで投打にわたり活躍した。クラークも1回途中から登板した伊藤投手は135球、12奪三振と力投したが、広島の前に一歩及ばず惜敗となった。3時間近くの試合時間の中、選手たち1人1人は最後まで全力でプレーを行っていた。両チームともに登録選手が全員出場する総力戦となったが、最後は広島がリードを守り切る形となった。